

令和7年度第3回中野市健康づくり協議会 会議経過書

日 時	令和7年10月9日（木）13：30～13：55
会 場	中野市役所 会議室52・53
出席者	【委員】 三澤一道会長、高橋智子委員、東本雅之委員、羽片定良委員、小林みどり委員、山口光雄委員、佐々木真委員、小根澤親委員、阿藤広美委員、酒井祐子委員 【事務局】 中山健康福祉部長、戸田健康づくり課長、高橋保健医療推進係長、佐野主事
欠席者	小澤美津恵副会長、荒井正彦委員、金山正太委員、千葉あかね委員、三枝祥子委員、小林信幸委員
次 第	1 開会 2 あいさつ 3 協議事項 (1) 中野市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）について (2) その他 4 その他 5 閉会
資 料	1 中野市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）

1 開 会 高橋保健医療推進係長

2 あいさつ 三澤会長、戸田健康づくり課長

3 協議事項

(1) 中野市新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）について

（説明者：高橋保健医療推進係長）

「新型インフルエンザ等対策行動計画」については、コロナ禍の対応や関係法令の改正等を踏まえ、国の政府行動計画が令和6年7月に、県の行動計画が令和7年3月に改定されたことから、現行の「中野市新型インフルエンザ等対策行動計画」について改定するものである。

市の行動計画改定にあたっては、県の支援として、「行動計画の参考例」が示されているため、これをベースに素々案を作成し、健康づくり課内で検討、素案を関係する課に確認していただいた。今後は中野市新型インフルエンザ等対策本部会議と各課の意見、本協議会の意見等を反映させたいうで改訂案とし、パブリックコメントを実施していく予定である。

行動計画は、第1編の「行動計画の基本事項」から第3編 第7章の「市民の生活及び地域経済の安定の確保」までの構成となっている。各編の内容は資料のとおり。

○ 三澤会長

今回改定する行動計画において、これまでの計画と比較して最も変化した点、強調されている点は何になるのか。

○ 高橋保健医療推進係長

現行の計画と総合的に異なるのは「横断的視点」を新たに盛り込んでいることである。コロナ渦を踏まえ、各分野横断的な取り組みとして、「人材育成」「国・県・地方公共団体との連携」「DXの推進」の3つの視点を設定している。

○ 三澤会長

コロナ渦では、ワクチンに関して安全性や危険性などについて様々な問題があったが、改定後の計画ではこの点についての記載はあるのか。

○ 高橋保健医療推進係長

ワクチン接種については、資料37ページより記載している。国の計画やガイドラインをもとに、コロナ渦において実際に使用した物品などを記載している。

○ 中山健康福祉部長

ワクチン自体の安全性については、国の計画において、国の責務として対応していくという位置づけになっているため、市としては国が安全性を確認したワクチンの供給を行うという立場になる。そのため、市の行動計画ではワクチンそのものの安全性という点では記載をしていない。

○ 三澤会長

他に質問等はあるか。
→質問なし

(2) その他

○ 高橋保健医療推進係長

今後の予定であるが、本日、ご協議いただいた中野市新型インフルエンザ等対策行動計画を案とし、12月にパブリックコメントを実施したいと考えている。

4 その他

○ 高橋保健医療推進係長

次回の協議会について、令和8年1月の開催を予定している。健康づくりフェスティバルの実施結果についてご協議いただきたい。日程等の詳細は改めて通知する。

5 閉 会